



こまくさ

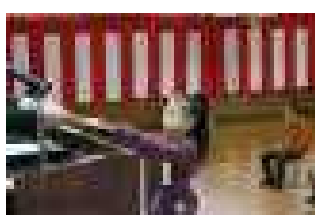
令和5年
3月29日(水)
No.41

《教育目標》 ～夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!～

修了式 ～1年間がんばりました～

とうとう1年間の終わりの日になりました。3月20日(月)の3校時に修了式を実施し、各学年の代表の人に「修了証」を渡しました。それぞれの学年で、学習を身に付けたこと、運動を一生懸命やり体を鍛えたこと、休まずに学校に来ることができたことなど、見事に修了できたという証(あかし)の修了証であることを話しました。

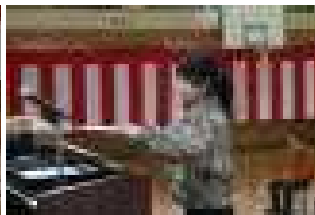
4月に目を輝かせて登校できよう健康に気を付けて過ごすこと、春休み中に「なりたい自分」の姿について考えること、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えること、の3つの宿題を出しました。



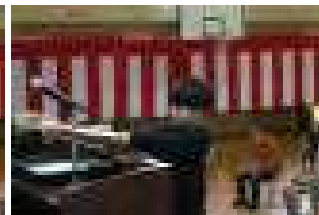
1年梅組代表
S.A さん



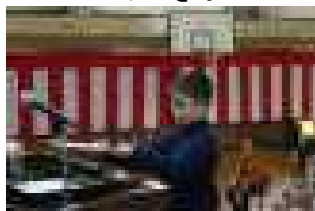
2年梅組代表
M.H さん



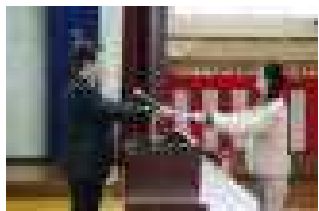
3年梅組代表
T.M さん



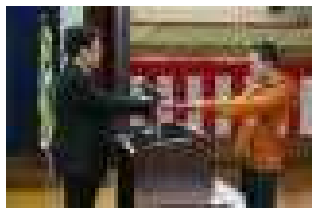
3年竹組代表
C.S さん



4年梅組代表
S.R さん



5年梅組代表
Y.Y さん



5年松組代表
T.S さん



1年～5年生全員が
体育館に入りました。

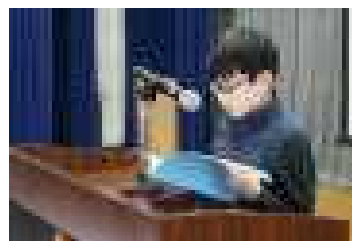
まず、六年生でがんばりたいことは、英語検定三級に合格することです。ぼくはリスニングや会話の中のやりとりは得意ですが、単語の意味を書いたり、文章を作ったりすることが苦手です。今は四級の合格に向けて挑戦中です。まずは四級に合格して、次に三級に合格したいと思います。

そして、六年生として全校のリーダーになることもがんばりたいです。たて割り活動や委員会活動、運動会の応援合戦などさまざまな場面で六年生としての活動が求められます。「ピース学年」が卒業し、よりよい学校を作るためのバトンをぼくたちが受け取りました。四月からは「ひまわり学年」らしい姿を発揮して、さらによりよい学校を作っていきたいと思います。

四月からは、ぼくたち「ひまわり学年」が生保内小学校の六年生です。

動が多く、友達の優しさや友情を確かめることができました。特に、夜の森の中を歩いたナイトハイクでは、真つ暗な中、声をかけ合って進みました。友達がいってくれるありがたさを感じました。二つ目は、生小フエスタです。五年生はみんなが知っている昔話をつなげて、オムニバス形式の劇に挑戦しました。昔話に最近ニュースなどで話題になっていることを取り入れたり、有名人を登場させたりしました。自分たちで劇の内容を作り上げ、見ている人たちを楽しませようがんばりました。

フエスタは何度か延期になってしまいました。そのたびに、練習が途切れてしまうこともありましたが、気持ちを切りかえてがんばりました。



五年生の思い出と

六年生でがんばりたいこと

五年梅組 S.K

去年の四月、五年生になって教室が二階になりました。となりには六年生の教室があり、毎日六年生の姿を見ながら生活してきました。

五年生として過ごしたこの一年。心に残った思い出が二つあります。

一つ目は、保呂羽山での宿泊体験学習です。保呂羽山では、プロジェクトアドベンチャーや野外炊飯、ナイトハイク、モルックやグランドゴルフなどをやりました。グループのみんなやクラス全員で協力して取り組む活動が多く、友達の優しさや友情を確かめることができました。特に、夜の森の中を歩いたナイトハイクでは、真つ暗な中、声をかけ合って進みました。友達がいってくれるありがたさを感じました。